

ため池ハザードマップ

そ う の い け
双の池

【保存版】

Reservoir Hazard Map

ため池決壊の想定条件

地震や大雨によって、満水状態の双の池が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

浸水の深さによって避難方法は異なります

- 浸水しない場所（空き地、道路など）
- 自宅の2階、危険のない近くの高い建物
- 自宅にとどまる

いざというときの連絡先（TEL）

さぬき市	代表	087-894-1111
警察	事件・事故の通報	110 局番なし
消防	火事・救助・救急	119 局番なし
災害用伝言ダイヤル	災害時の安否確認	171 局番なし

安全安心コミュニティ（登録無料）

■ <http://anshin.sanuki.ne.jp/m/>
登録しておくだけで、さぬき市における緊急災害情報などが携帯電話のメールに配信されるサービスです。



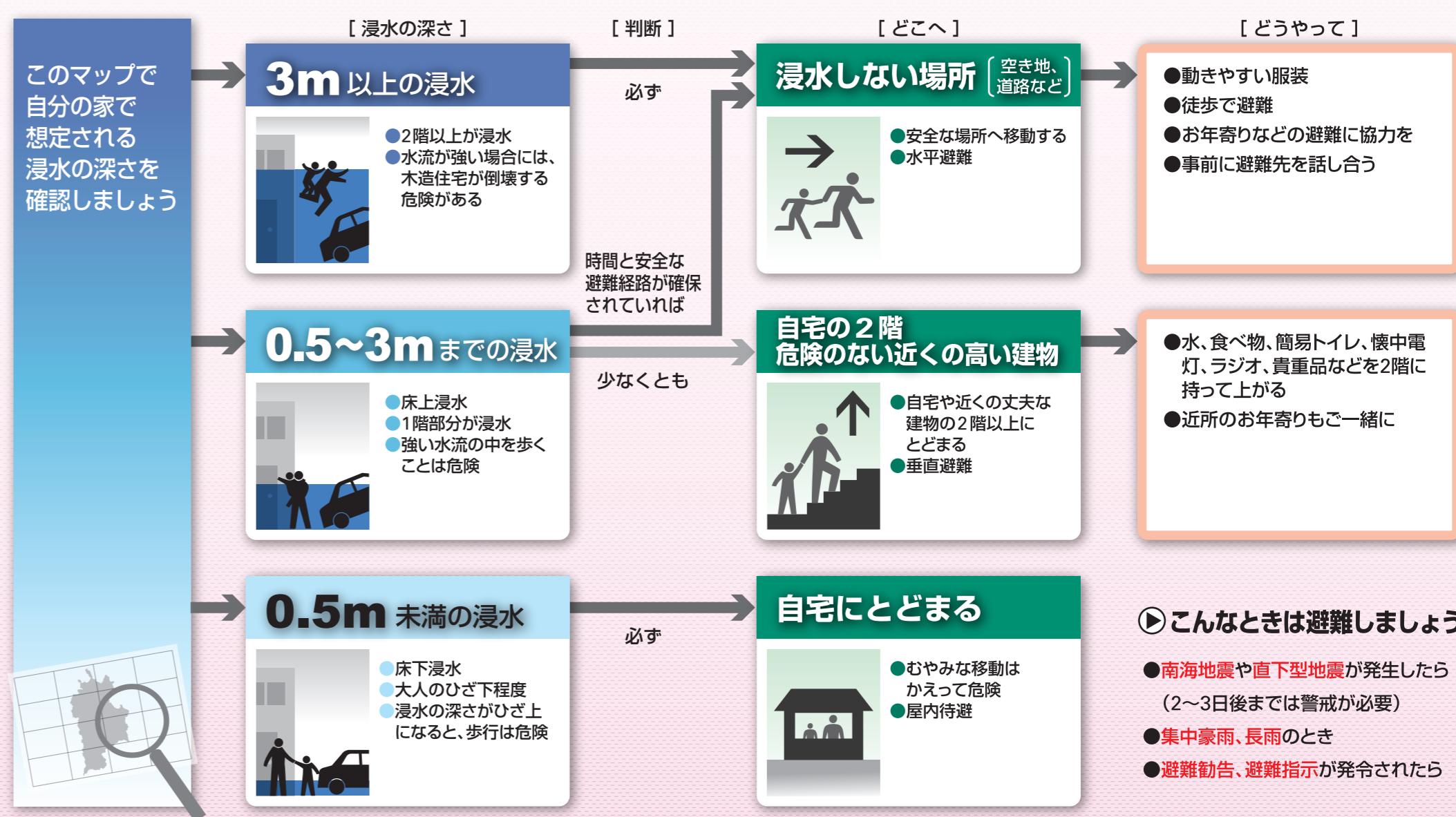
さぬき市
作成／平成 25 年 3 月
さぬき市建設経済部土地改良課
〒769-2195 香川県さぬき市志度 5385 番地 8
TEL：087-894-1111（代表）



ひなん 状況に応じた避難をしよう

想定される浸水の深さによって、避難方法は異なります。いざというときに、どのように行動するのか、家族や地域で話し合いましょう。

» ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ



命を守るために行動

- 動きやすい服装
- 歩きで避難
- お年寄りなどの避難に協力する
- 事前に避難先を話し合う

いざというときは避難しましょう

- 南海地震や直下型地震が発生したら（2～3日程度では警戒が必要）
- 集中豪雨、長雨のとき
- 避難勧告、避難指示が発令されたら

ひなんじょうほう 避難情報に注意しよう

避難の際に大切なことは、正しい情報を入手し、あわてず冷静に行動することです。危険を感じたら、避難勧告や避難指示が出る前でも自主的に避難しましょう。

ため池決壊について知ろう

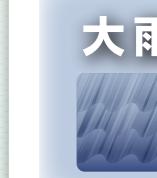
» ため池決壊の原因（地震と大雨）



さぬき市では、東南海・南海地震（今後 30 年以内に発生するおそれ）が同時に発生した場合に、震度 5 強～6 強*の揺れが予測されています。

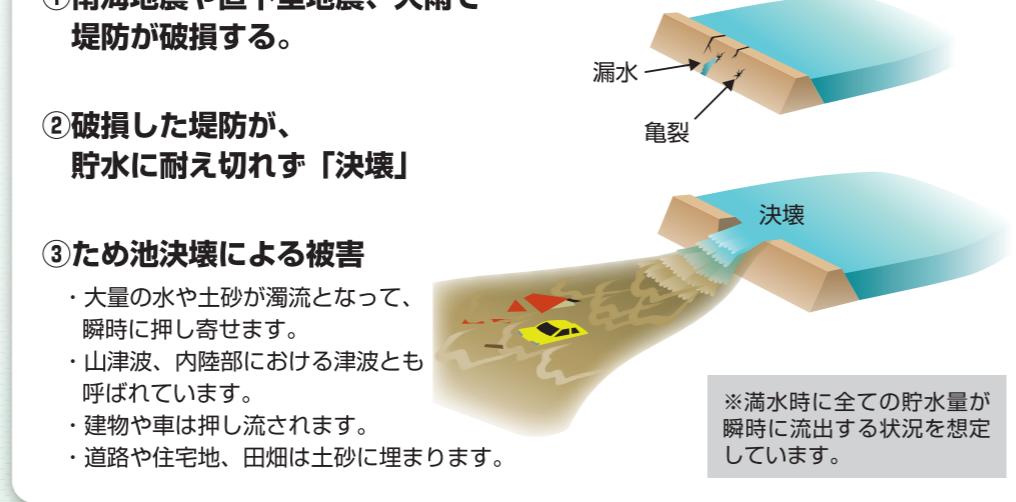
また、地震震源地である日本では、どこにおいても直下型地震が発生する可能性があります。

* さぬき市地図ハザードマップ（平成 22 年 9 月作成）

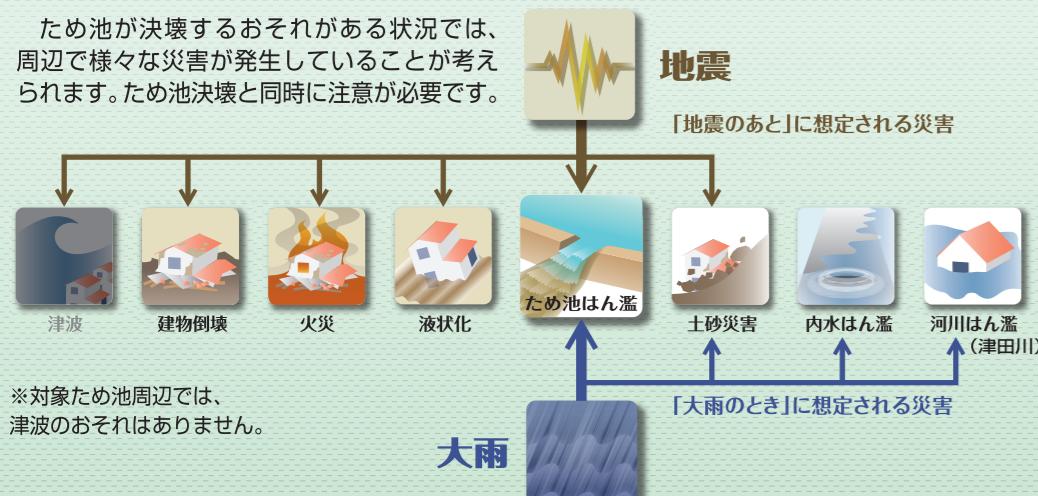


近年、短時間に激しく降る大雨（ゲリラ豪雨）が日本各地で増加しています。台風や梅雨時期に雨が降り続くと、ため池の水位が上昇し、ため池決壊のおそれがあります。

» ため池決壊の起きた方と、その被害



» ため池決壊とともに発生するおそれがある災害



» 災害事例

地震 - 一福島県 須賀川市-

東北地方太平洋沖地震（平成 23 年 3 月 11 日）による震度 6 弱の揺れで、藤沼湖が決壊し、死者・行方不明者 8 名を出す被害となりました。

- ・長時間の強い揺れによって、地震後に決壊。
- ・田植え前で満水状態であった貯水が全て流出した。
- ・下流の集落に濁水流となって押し寄せた。

身近なところでもため池決壊は起こっています。

大雨 - 一香川県 さぬき市-

平成 23 年 9 月の台風 15 号に伴う大雨によって、薬師堂下池（津田町）の堤防が幅 18m、高さ 5m にわたりて崩れました。

- ・緊急的に水位を下げたことにより決壊を免れました。

» 避難情報を入手するときの注意事項



被災状況（防災行政無線の故障、広報車の通行不可、停電など）により、通常の手段を通じた情報の入手が困難になります。

そのことを前提と考え、憶測やデマに惑わされず、冷静に対応しましょう。

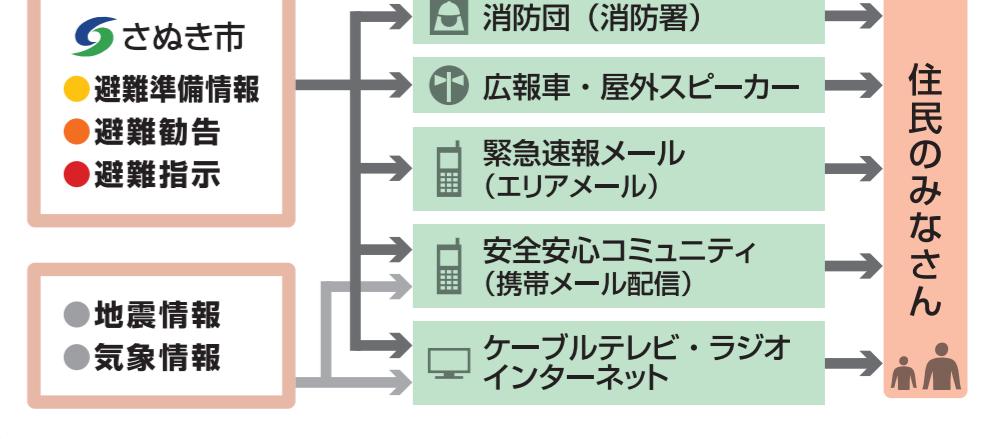


大雨時は家屋内にいる場合が多く、防災行政無線や広報車の呼びかけが雨の音で聞こえにくい場合があります。

テレビやラジオ、インターネットなどから自主的な情報収集を心がけましょう。

» 避難情報の伝達経路と内容

避難情報は、下図のような経路で住民のみなさんに行き届きます。



» インターネットによる情報収集源

- 高松地方気象台
天気予報、警報、注意報、地震情報など
(PC) <http://www.jma-net.go.jp/takamatsu/>
- 香川県防災・国民保護情報
県内の災害気象情報、災害被害情報など
(PC) <http://www.pref.kagawa.jp/kdis/>
- さぬき市
緊急情報、各種ハザードマップなど
(PC) <http://www.city.sanuki.kagawa.jp/>

» あらかじめ非常持ち出し品を準備しましょう

- 情報収集に必要なラジオ、携帯電話、夜間の避難に必要なライト
- 貴重品（免許証、健康保険証のコピー、現金、通帳、印鑑）
- 当面の衣類、タオル、ウェットティッシュ
- その他・軍手・予備の乾電池・メガネ・ライター
- 3日分程度の食料や水
- 常備薬などの医療品
- 頭を守るためのヘルメット、防災すきん

双の池 浸水深マップ

地震のあと

このマップは、双の池が決壊した場合にどのような被害となるかを知るために、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。

ここでは、ため池決壊による浸水の深さを示しています。災害の状況によっては、表示されている範囲以外においても被害が発生する可能性がありますので、注意が必要です。

浸水の深さ

- 3m 以上が浸水の深度
- 0.5m～3m 1階の軒下まで浸水の深度
- 0.5m 未満の水深

避難経路の安全性

- 特に危険な区域（ため池堤防）
- ひざ上（0.5m以上）が浸水通行は危険
- ひざ下（0.5m未満）が浸水通行には注意が必要

ため池決壊とともに発生するおそれがある災害

土砂災害（急傾斜地の崩壊）

土砂災害警戒区域

* 対象ため池周辺では、津波のおそれはありません。

凡例

- 避難所（建物）
- 広域避難場所
- 避難所・広域避難場所（敷地）
- 避難方向
- 災害時要援護者施設
- 防災行政無線（屋外スピーカー）

地域活動支援センター・清水区
障害者生活支援センター・みづみず
障害者支援施設・清水区

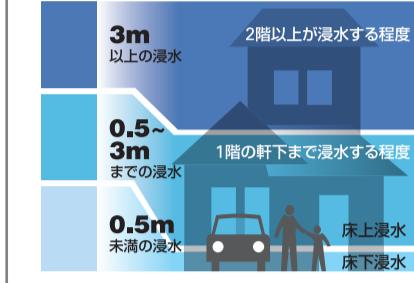
さうのいけ
双の池
浸水深マップ

大雨
のとき

大雨のときは、気象情報などを参考に、早めの避難を行うことが大切です。

雨が降り続くと、たぬ池決壊のほかにも、水はけの悪い水路や小河川、下水道などあわれる内水はん渉、土砂災害などの様々な災害が同時に発生するおそれがあります。

浸水の深さ



避難経路の安全性

- 特に危険な区域(たぬ池堤防)
- ひざ上(0.5m以上)が浸水通行は危険
- ひざ下(0.5m未満)が浸水通行には注意が必要

たぬ池決壊と同時に発生するおそれがある災害

- 津田川の決壊による浸水想定区域
- 土砂災害(急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害警戒区域

*内水はん渉による浸水想定区域は記載していません。

凡例

- 避難所(建物) → 避難方向
- 避難所(敷地)
- 災害時要援護者施設
- 防災行政無線(屋外スピーカー)

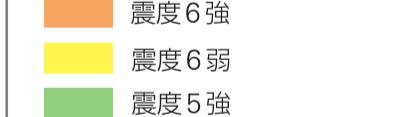
ゆれやすさ
マップ

震度分布

ゆれやすさマップは、東南海・南海地震が同時に発生した場合に想定される震度分布を表現しています。

地震のゆれは、震源からの距離や地形の違いによって変化し、一般に川の近くでは地盤がやわらかく、周囲と比べて1段大きな震度でゆれることもあります。さぬき市では、震度が強から6強が予想されています。

震度(東南海・南海地震)

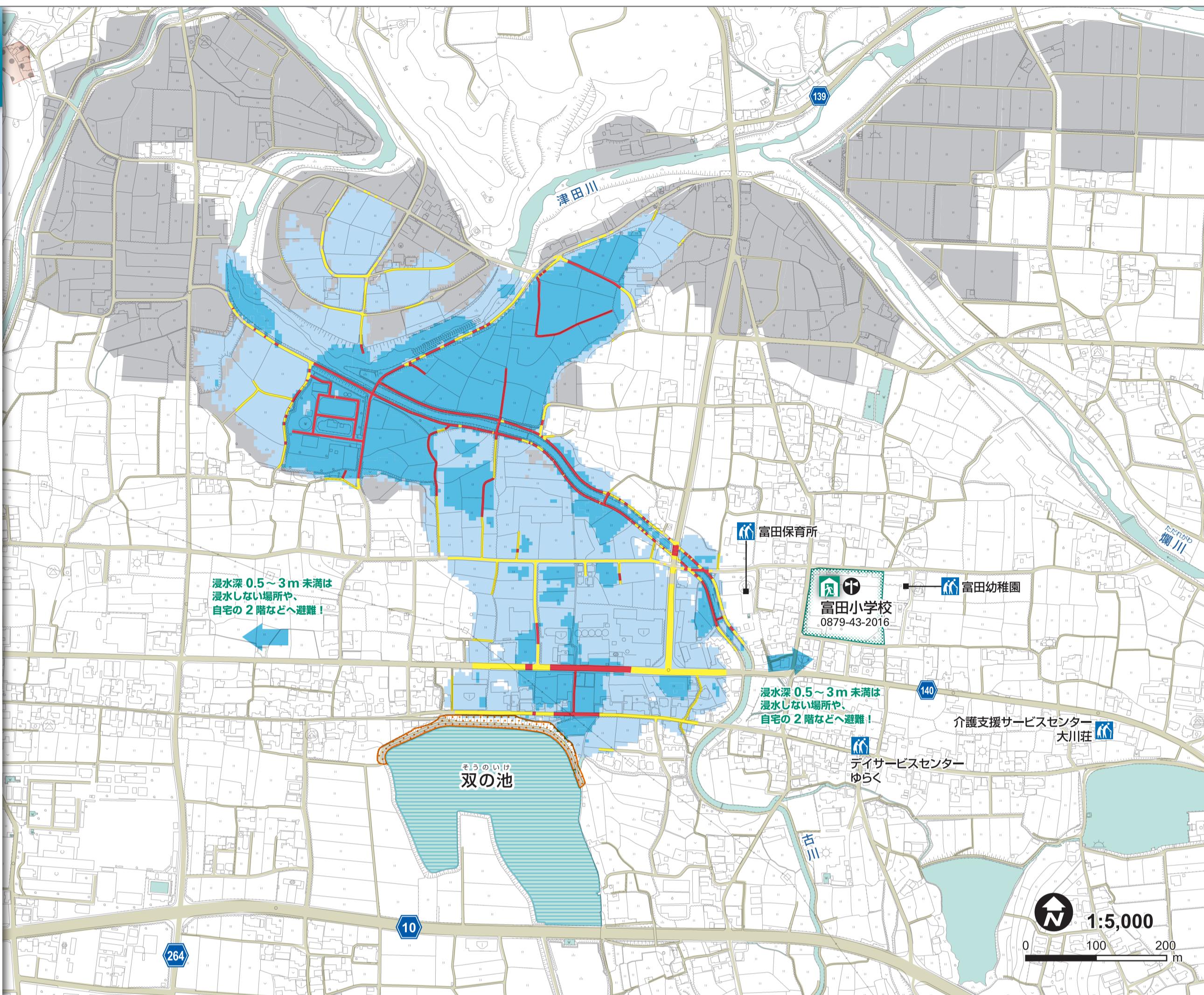


*東南海・南海地震は、今後30年以内に60%程度の確率で発生すると予測されています。

出典：さぬき市地震ハザードマップ
(平成22年9月作成)

凡例

- 避難所(建物)
- 広域避難場所
- 避難所・広域避難場所(敷地)
- 災害時要援護者施設
- 防災行政無線(屋外スピーカー)



歩行困難区域
マップ

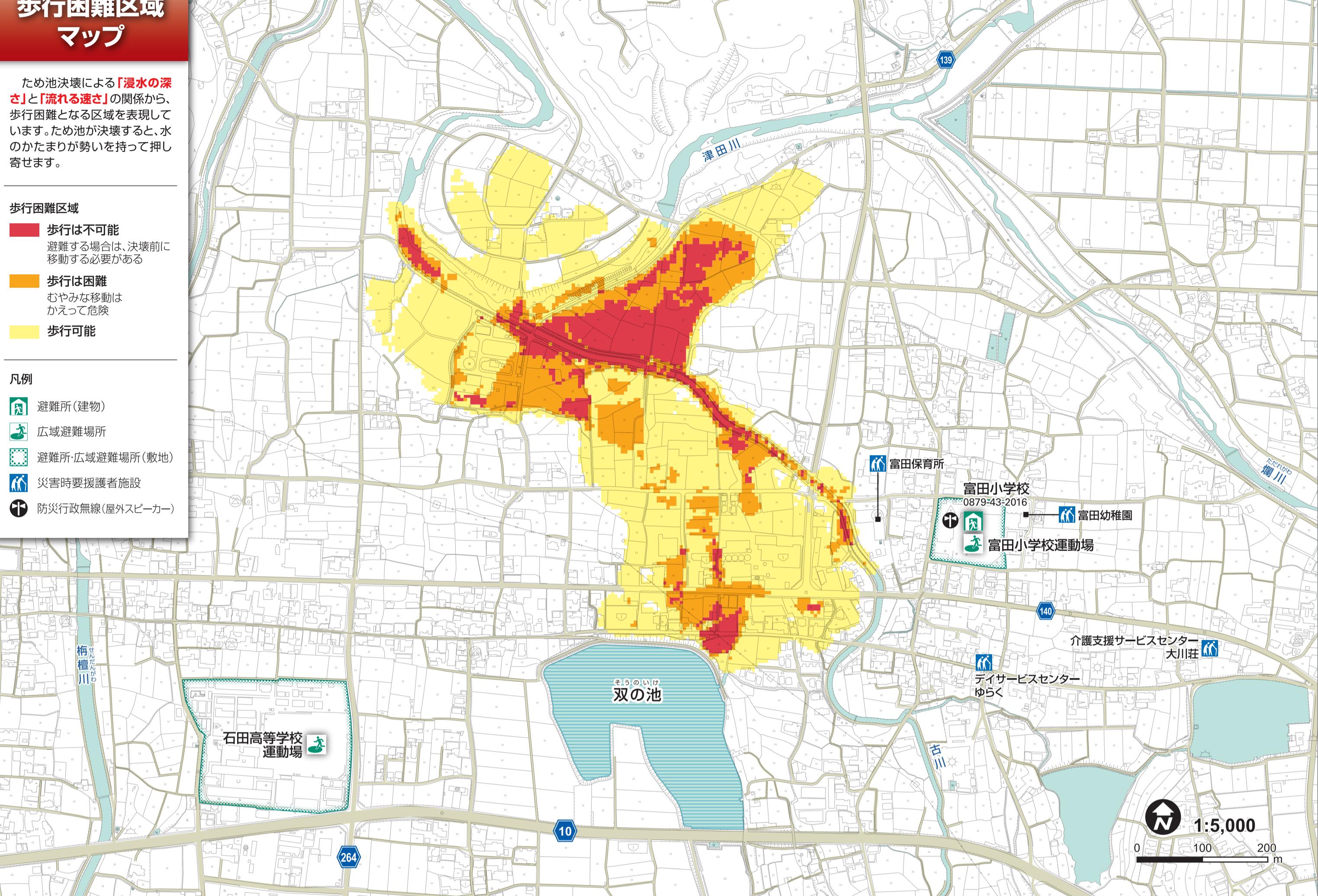
たぬ池決壊による「浸水の深さ」と「流れの速さ」の関係から、歩行困難となる区域を表現しています。たぬ池が決壊すると、水のかたまりが勢いを持って押し寄せます。

歩行困難区域

- 歩行は不可能
避難する場合は、決壊前に移動する必要がある
- 歩行は困難
むやみな移動はがえって危険
- 歩行可能

凡例

- 避難所(建物)
- 広域避難場所
- 避難所・広域避難場所(敷地)
- 災害時要援護者施設
- 防災行政無線(屋外スピーカー)



ゆれやすさ
マップ

到達時間
マップ

たぬ池が決壊した場合に、洪水がどのくらいの時間で到達するかを示したもので、たぬ池が決壊すると、大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。

到達時間

- 決壊後5分
- 決壊後10分
- 決壊後15分
- 決壊後30分
- 決壊後60分

凡例

- 避難所(建物)
- 広域避難場所
- 避難所・広域避難場所(敷地)
- 災害時要援護者施設
- 防災行政無線(屋外スピーカー)

